

ご使用になる前に必ずお読み下さい。

## TEMA油圧用カプラー 10000シリーズ 取扱説明書

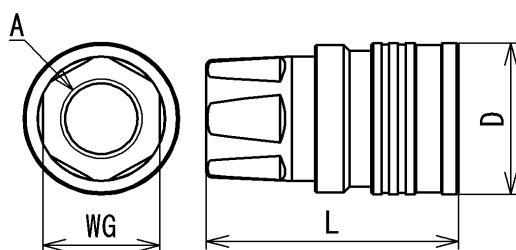
このたびはTEMA油圧用カプラーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
 本品はスウェーデン・テーマ社において厳しい品質管理のもとに製造・検査された製品です。  
 カプラーの性能を十分に引き出すためにも、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、  
 正しくご使用ください。

### 仕様

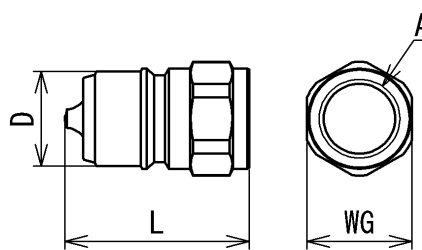
種類	品番	使用圧力 (MPa)		破壊圧力 (MPa)	ねじサイズ	寸法 (mm)			質量 (g)	
		接続時	分離時	接続時		A	D	L		WG
ソケット	標準仕様	10010 JIS	25	18	93	Rc 1	60	88	45	920
プラグ	標準仕様	10020 JSS					44	61	46	330
	残圧除去付	10021 JSS								

※ 取付用ねじはソケット・プラグ共に管用テーパめねじ Rc(JIS B0203)となっています。

[ソケット]



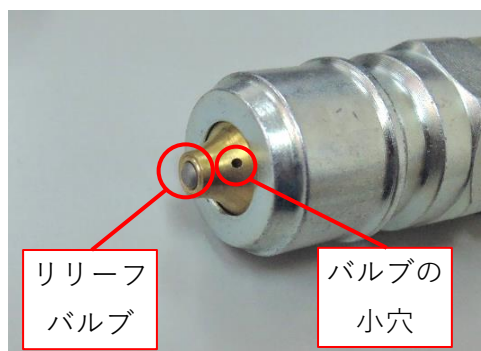
[プラグ]



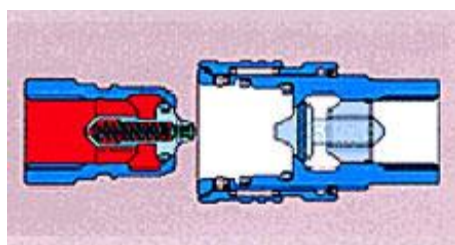
## プレッシャー・イリミネ이터(残圧除去機能)について

残圧がかかっている場合、通常の接続操作だけで楽に接続できるTEMA社独自の残圧除去システムです。バルブの先端にある小さなリリースバルブが接続時に開いて、残圧分の作動油をバルブの小穴から逃がします。

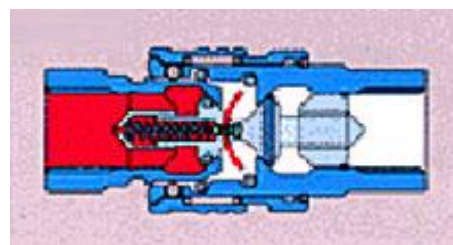
残圧分の作動油の量が多い場合、1回で接続できない場合がありますがその場合には一旦、ソケット内にたまった作動油を排除した後、再び接続してください。



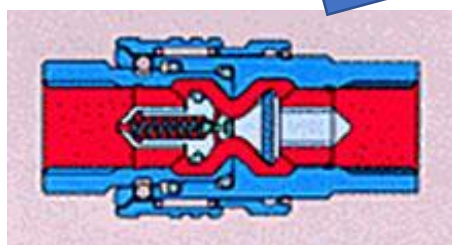
[写真1]



- ① プラグ側に残圧がかかっています。残圧を抜かなければカップラーの接続は困難です。



- ② 接続時に先端のリリースバルブが開き、残圧分の作動油を小穴から逃がし残圧をゼロにします。油は外部へ漏れません。



- ③ さらに押しつけると、大きい方のバルブが開き、接続が完了します。作動油はどちらの方向からでも流せます。

## 配管への取り付け

ネジ部にシールテープやシール剤等を利用し、カップラー本体と配管を適正なトルク(約100N・m)で確実に締め付けてください。  
過大なトルクで締め付けるとネジ部が破損する恐れがあります。

なお、防じんキャップ(別売)についてはカップラーを取付ける際、配管との間に入れてください(写真2)。



[写真2]

## 接続のしかた

- まず、ソケットの安全ロック(写真3矢印部分)が解除されていることを確認してください。安全ロックが掛かっていると、カラーがスライドせず、カップラーの接続が出来ません。



[写真3]

- ソケットのカラーを矢印(←)方向にスライドさせ(写真4)、ソケット内にプラグを挿入します(写真5)。カラーが自動的に元の位置に戻るまで両方を押し付けてください。これで接続は完了です(写真6)。



[写真4]



[写真5]



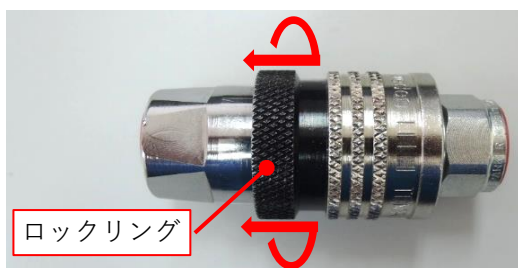
[写真6]

- TEMA油圧用カップラーのソケット側には、不用意な分離を防ぐための安全ロックが標準装備されています。この安全ロックは、接続完了後ロックリングを矢印(→)方向にスライドさせ、そのまま左右どちらか回すとかかります(写真7)。



[写真7]

4. 分離するには、まず圧力を抜いた後、安全ロックを解除します。  
安全ロックはロックリングを左右どちらかに回し続けると、自動的に解除されます。(写真8)  
次にソケットのカラーを矢印(←)方向にスライドさせるとカプラーがはずれ、分離することができます(写真9)。



[写真8]



[写真9]

5. カプラーを分離した時には必ず防じんキャップを付けてください。(写真10)  
ゴミ、ホコリ等が付着したまま接続すると性能は発揮できないばかりか、漏れが発生したり  
リングの寿命を縮める恐れがあります。



[写真10] 防じんキャップ取付状態

## カプラーの点検

- ソケット** 定期的におーリングの目視点検をしてください。  
 おーリングは摩耗があれば交換してください。  
 また点検の際にはおーリングを傷つけないように  
 ご注意ください。  
 ソケット側 TEMA油圧用カプラーには“手前”と“奥”  
 の2本のおーリングおよびバックアップ  
 リング(黄)が装着  
 されており、それぞれ大きさが違いますので、必ず適  
 正なものをご使用ください。(写真11)
- プラグ** 定期的な摩耗の目視点検をしてください。  
 摩耗があればプラグを交換してください。  
 摩耗したプラグはおーリングの寿命を縮めます。



[写真11]

## 使用上の注意

安全にご使用いただくために以下の点をお守りください。

- ・ 作動油の圧力は使用圧力以下でご使用ください。  
 これを超えてのご使用はカプラーの耐久性を損ねるばかりでなく、非常に危険ですので  
 絶対におやめください。
- ・ ゴミやホコリが付着しないよう、分離時には必ず防じんキャップ(別売)を  
 付けてください。
- ・ バルブは絶対に叩かないでください。(写真12)
- ・ 圧力のかかった状態での分離はできません。
- ・ 他社製との互換性はありませんので、ソケット・プラグ共に  
 TEMA社製をご使用ください。
- ・ 接続は確実に行ってください。
- ・ 使用可能温度範囲  $-30^{\circ}\text{C} \sim 100^{\circ}\text{C}$



[写真12]

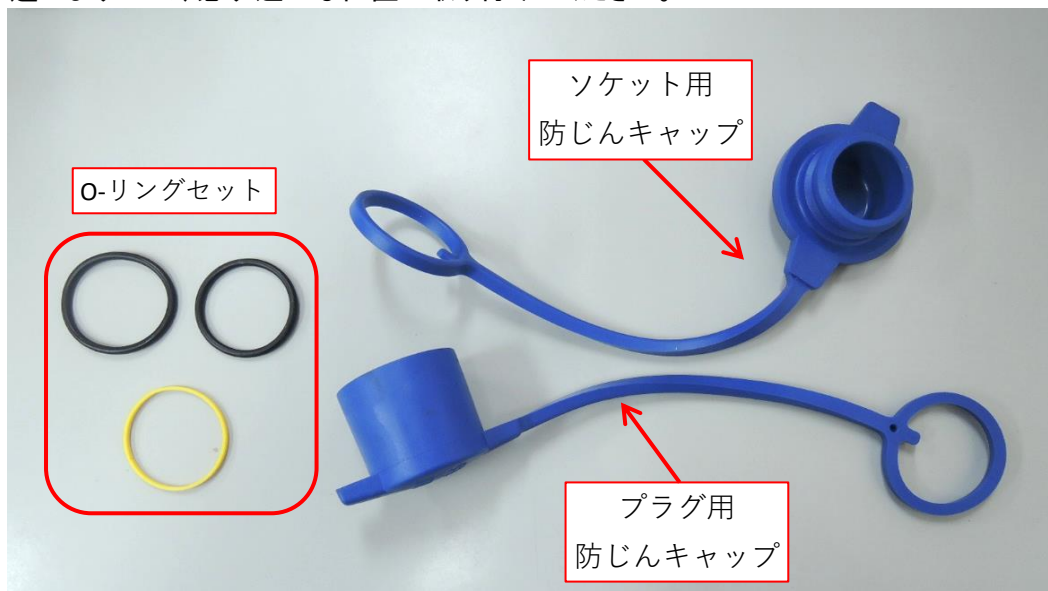


## 別売り部品型式一覧(写真13)

O-リングセット※		10000
防じん キャップ	ソケット	10016
	プラグ	10026

※ O-リング交換の際は、傷つけないようにご注意ください。

また、“手前”と“奥”の2本のO-リングおよびバックアップリング(黄)はそれぞれ大きさが違いますので、必ず適正な位置に取り付けてください。



[写真13]



www.martec.co.jp

E-mail : info@martec.co.jp



本 社	〒650-0046	神戸市中央区港島中町5-1-1	TEL. 078-302-0460 / FAX. 078-302-1404
東 京 支 店	〒104-0052	東京都中央区月島1-27-9 第4いちかわビル	TEL. 03-5546-1232 / FAX. 03-5546-1238
名 古 屋 支 店	〒455-0801	名古屋市港区小碓2-126	TEL. 052-389-5300 / FAX. 052-389-5301
神 戸 支 店	〒650-0046	神戸市中央区港島中町5-1-1	TEL. 078-302-2370 / FAX. 078-302-0446
福 岡 支 店	〒816-0912	福岡県大野城市御笠川2-16-18	TEL. 092-513-3061 / FAX. 092-513-3062
札 幌 営 業 所	〒003-0871	札幌市白石区米里一条2-14-12	TEL. 011-872-7161 / FAX. 011-872-7170
仙 台 営 業 所	〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町30-24	TEL. 022-287-3140 / FAX. 022-287-3144
北 関 東 営 業 所	〒370-0854	群馬県高崎市下之城町532-4	TEL. 027-367-4611 / FAX. 027-367-4615

本取扱説明書は2023年2月現在の仕様で、開発・改良の為、予告無く変更する場合があります。